

[7] 北海道・札幌を発信する

1 ホームページ

会合の開催を幅広く周知し、実行委員会の取組やイベント情報を紹介するとともに、北海道・札幌の魅力などを発信するホームページを開設し、随時更新した。

〔開設期間〕 平成21年10月～平成22年7月

〔コンテンツ〕 ○NEWS

○実行委員会の取組

○北海道・札幌の紹介

○日本 APEC 貿易担当大臣会合の日程

○日本 APEC 貿易担当大臣会合の概要

○2010年日本 APEC 主要開催日程

○Q&A

○宿泊予約センター

〔URL〕 <http://www.2010apec-hokkaido-sapporo.jp/>

2010年 APEC 貿易担当大臣会合北海道・札幌実行委員会
2010 APEC HOKKAIDO-SAPPORO

HOME
NEWS
実行委員会の取組
北海道・札幌の紹介
日本 APEC 貿易担当大臣会合の日程
APEC・貿易担当大臣会合の概要
2010年日本 APEC 主要開催日程
Q&A
宿泊予約センター (5日公開)
リンク

2010年APEC貿易担当大臣会合開催まであと211日です

2010年札幌で、
APEC 貿易担当大臣会合・関連会合が開催されます

2010 APEC HOKKAIDO-SAPPORO

日本APEC貿易担当大臣会合の成功に向け、官民一体となった受け入れ体制を確立し、支援・協力を行うとともに、関連する事業の実施や道内の様々な情報の発信などを通じ、本道の活性化に資することを目的に、平成21年7月8日に、「2010年APEC貿易担当大臣会合北海道・札幌実行委員会」を設立しました。

◆◆◆ 新着情報 ◆◆◆

2009/10/27
「2010年日本APECさっぽろセミナー」を開催します。
【日時】平成21年11月25日(水) 13:30～15:30(13:00開場)
【場所】ホテル ポールスター札幌 2階セミナー

2009/10/15
・日本APEC貿易担当大臣会合カウントダウンイベントの除幕式を行いました。
・高橋はるみ北海道知事が記者会見で、日本APEC貿易担当大臣会合の開催に向けた取組について説明しました。

2009/10/05
ウェルカム・キャッチフレーズを募集しています。
※募集期間 平成21年9月17日(木)～平成21年10月30日(金)

◆◆◆ 問い合わせ先 ◆◆◆

2010年APEC貿易担当大臣会合北海道・札幌
実行委員会事務局
(北海道総合政策部APEC貿易担当大臣会合推進局内)
〒060-8588 札幌市中央区北3条西7丁目
道庁別館西棟庁舎5階(旧「フジヤサントスホテル」)
TEL 011-231-4111(代表) 内線21-217 FAX 011-232-2231

トップページ

2 プレスツアー

貿易担当大臣会合の開催に向けて、冬の札幌の魅力を海外プレスにPRするプレスツアーを平成22年2月2日から3日の2日間で実施した。

ツアーには、在京の海外プレス18名（13カ国・地域）が参加し、雪や氷、アイヌ文化、食など、北海道ならではの冬の魅力や文化を視察・体感した。

1日目のさっぽろ雪まつりの会場では、2月5日からの開催に向けて、急ピッチで雪像づくりに取り組んでいる様子を視察した。記者の方々は、普段なかなか見たり聞いたりすることのできない作業風景や現場責任者の苦労話などを取材していた。また、札幌市の観光の取組などについて札幌市長と懇談を行ったほか、夜には、道内の経済関係者と交流会を行い、北海道の魅力や道内経済の状況などについて幅広く意見を交わした。

2日目には、札幌市の冬の風物詩である「ササラ電車」の除雪風景をはじめ、アイヌ民族舞踏や音楽、大倉山ジャンプ台、札幌を代表する洋菓子の製造過程などを視察した。

ツアー終了後、「環球時報」や「中国新聞」など5紙に雪まつりの様子やさっぽろスイーツなどが紹介された。

〔期 間〕 平成22年2月2日～3日

〔視察先等〕 (2日)

- ・さっぽろ雪まつり大通会場・中央卸売市場場外市場
- ・さっぽろ雪まつりつどーむ会場
- ・観光プレゼンテーション（札幌市長との懇談）
- ・夕食交流会（札幌後楽園ホテル）

(3日)

- ・電車事業所（ササラ電車）
- ・札幌市アイヌ文化交流センター
- ・大倉山ジャンプ競技場
- ・ウインタースポーツミュージアム
- ・白い恋人パーク

〔参加者〕 13カ国（地域）、18名



雪像づくりを視察



アイヌ文化交流センターを視察



札幌市長との懇談



ササラ電車の除雪風景

3 広島 SOM1 での情報発信

平成 22 年 2 月 22 日から 3 月 7 日まで広島市で開催された第 1 回高級実務者会合（SOM1）及び関連会合の会場内に「北海道・札幌の情報発信コーナー」を設置し、貿易担当大臣会合の札幌開催と北海道・札幌市の観光情報などを政府関係者や報道関係者などに PR した。



第 1 回高級実務者会合（平成 22 年 2 月 22 日～23 日）



関連会合（平成 22 年 2 月 24 日～3 月 7 日）

4 ABAC 日本委員との懇談

会合の開催を契機に、北海道農業の現状や重要性などを関係各層に幅広く理解を深めていただく取組として、平成 22 年 1 月 12 日、APEC の唯一の民間諮問機関である ABAC（APEC ビジネス諮問委員会）の日本委員と道内関係者が、東京都内で意見交換を行った。

ABAC からは、渡辺委員（三菱 UFJ 銀行顧問）、相原委員（三井物産顧問）、森本委員（東芝常任顧問）が、北海道からは、知事、北海道農業協同組合中央会の飛田会長、北海道経済連合会の吉田専務理事が出席した。懇談では、世界的に食料需給の逼迫が想定される中、国内の食料の安定供給や自給率向上に貢献する上での北海道農業の役割や付加価値を高める様々な取組などについて説明し、各委員の理解を求めた。



北海道関係者の挨拶



ABAC 日本委員

5 北海道・札幌情報コーナー

政府関係者と報道関係者を通じて、北海道・札幌の魅力を世界に発信するため、会合会場及びメディア・ワーキング・スペース内に「北海道・札幌情報コーナー」を開設した。

(1) 貿易担当大臣会合・第2回高級実務者会合等会場

5月31日から6月6日まで、札幌コンベンションセンター1階のウェルカムコートにおいて、「北海道のすがた・暮らし」「北海道の観光」「北海道の産業」「札幌の観光・イベント」「札幌のイチオシ」「アイヌ文化」「北海道の食と農業」という7つのテーマごとに、写真と各種情報を組み合わせた大型パネルを設置するとともに、それぞれのテーマに合わせたビデオ上映を行うことにより、北海道・札幌の様々な情報を発信した。

また、インフォメーションデスクを開設し、政府関係者からの観光情報や交通情報に関する問い合わせに対応した。



北海道のすがた・暮らし



札幌の観光名所・イベント



アイヌ文化



北海道の野生動物の大写真

(2) 関連会合会場

5月26日から5月30日まで、札幌プリンスホテル国際館パミール2階のロビーとラウンジ内に、「北海道のすがた・暮らし」「北海道の観光・産業」「札幌の観光・イベント」「札幌のイチオシ」をテーマとしたパネルと映像により情報発信を行った。

また、インフォメーションデスクを開設し、政府関係者などからの観光情報や交通アクセスなどについての問い合わせに対応した。



インフォメーションデスク



情報コーナー

(3) メディア・ワーキング・スペース

6月2日から6月6日まで、札幌市産業振興センター・技能訓練棟1階ロビー内に、「北海道のすがた・暮らし」「北海道の観光・産業」「札幌の観光・イベント」「札幌のイチオシ」「アイヌ文化」をテーマとしたパネルを設置したほか、道産食品の試食・試飲コーナー、インフォメーションデスクを開設した。

試食・試飲コーナーでは、10時から18時までは、北海道を代表するお菓子やゼリー、道産の野菜100%ジュース、道産牛乳などを提供したほか、18時から22時までは、チーズ、ハム、ソーセージ、ワインなどを提供し、様々な道産の食の魅力をPRした。



試食・試飲コーナー

6 道産食の発信イベント

世界に誇れる様々な食材や北海道・札幌の名物料理などを紹介し発信するための「道産食の発信イベント」を開催した。

最初に、昨年の開催地であるシンガポール、来年以降の開催地である米国、ロシア、インドネシア、今年の開催地である日本の大臣などによる「餅つきイベント」を実施した。

会食では、道産食材を使ったメニューを提供し、北海道知事から、輸出拡大が期待される「長いも」「帆立」「鮭」や、知事とグランドホテルとが2年ほど前に共同でプロデュースした「北海の幸ブイヤベース」についてプレゼンテーションを行った。

続いて、札幌市長から、北海道・札幌を代表する料理として、「生寿司」「ジンギスカン」「とうもろこしとじゃがいもの蒸かし」「みそラーメン」「札幌スイーツ」の紹介を行った。

〔日 時〕 平成 22 年 6 月 5 日 12 時 45 分～13 時 30 分
〔場 所〕 札幌コンベンションセンター 中ホール B
〔概 要〕 餅つきイベント
食のプレゼンテーション
会食
〔出席者〕 各大臣・高級実務者、北海道知事、札幌市長ほか



餅つきオープニングイベント



北海道知事プレゼンテーション



札幌市長プレゼンテーション



長いものソテー、鮭のムニエル、帆立のグリル



料理を選ぶコーナー



道産食材の展示コーナー

～ Menu ～

冷製

苫小牧産北寄貝のカクテル 山葵風味マヨネーズ
稚内産活蛸のカルパッチョ グランドスタイル
各種サンドイッチ (ベジタリアン・ハラール)
野菜サラダバー (ベジタリアン)
十勝産各種チーズ盛り合わせ
フルーツバリエ (ベジタリアン)
道産小麦粉、乳製品使用 札幌スイーツ各種 (コーンベリーヌほか)

温製

ホテル特製コーンスープ
北海の幸ブイヤベース クスクス添え 高橋知事プロデュース
日高沖から時鮭のムニエルと猿払産帆立貝のグリル
二種のトマト入り焦がしバター醤油ソース
中札内田舎鶏の照り焼きと長芋のソテー (ハラール)
十勝産ビーフシチュー プティ野菜添え
道産小麦使用の Pasta (ベジタリアン)

実演料理

士別産仔羊のグリル ジンギスカン風
函館産とうもろこし、美瑛越冬じゃが芋蒸かし
札幌味噌ラーメン
生寿司 (襟裳産平目、岩内産ボタンエビ、小樽産雲丹)

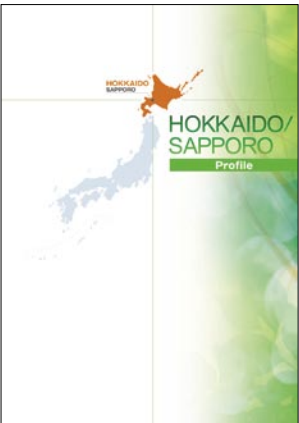
7 英文情報誌

会合の開催に向け、政府関係者や報道関係者に北海道への理解促進や基本情報の提供を目的として、北海道の基本データや道内産業の特色などを紹介する情報誌を作成した。

会合に向けた様々なPR行事やシンポジウムなどで配布したほか、会合会場とメディア・ワーキング・スペースに設置した北海道・札幌情報コーナーに備え置くとともに、ウエルカムパッケージにセットし、配布した。

HOKKAIDO・SAPPORO プロファイル

- 内 容 北海道・札幌市の基本データ集、北海道のあゆみ、自然環境、地勢、人口、生活、国際交流、観光、札幌市の概要
- 規 格 A4 判、28 ページ
- 発行部数 英語版 2,100 部、日本語版 500 部



HOKKAIDO・SAPPORO JUST NOW

- 内 容 北海道の食や観光
道内主要産業の概要
道内在住外国人インタビュー
交通ネットワーク
- 規 格 A4 判、24 ページ
- 発行部数 英語版 2,100 部、日本語版 500 部



8 道産食材リスト

会合の期間中に道産食材を積極的に活用していただくとともに、北海道の食の魅力をもつため、5月から6月にかけて供給可能な道産食材をとりまとめたガイドブックを作成し、市内のホテルやレストランなどに配布した。

リストでは、市町村などから推薦のあった約 850 種類の道産食材を、生産者の連絡先と食材の内容を説明するメッセージを添えて紹介した。

北海道産地発 オススメ食材リスト

- 内 容 水産物
畜産物・乳製品
農産物
一般食品
- 規 格 A4 判、50 ページ
- 発行部数 500 部



9 The Japan Times

平成 22 年 5 月 25 日発行の The Japan Times 全国版の日本 APEC 貿易担当大臣会合の特集記事に併せ、北海道・札幌の魅力を発信する広告を掲載した。



10 エクスカーション（視察ツアー）

会合に出席した大臣や政府関係者の方々に会合の疲れを癒していただくとともに、北海道・札幌の魅力を知っていただくため、エクスカーション（視察ツアー）を実施した。

5 月 29 日に実施した札幌市内ナイトツアーには、19 名の方々が参加し、大倉山展望台からの札幌の眺望と北海道産のラム肉料理を堪能した。

5 月 30 日の小樽市内探索には、29 名の方々が参加し、小樽天狗山からの眺望や、小樽運河、北一硝子、オルゴール堂などを視察し、その後ショッピングなどを楽しんでいた。



大倉山でのディナー



小樽運河散策

6月5日の配偶者エクスカーションでは、チリ・マレーシア・メキシコ・ペルー・シンガポールの大臣の配偶者の方々が参加され、歴史的建造物である旧青山別邸をはじめ、北一ヴェネツィア美術館、小樽オルゴール堂アンティークミュージアムなどを視察した。



北一硝子視察



小樽貴賓館で昼食

会合が終了した6月6日の大臣エクスカーションには、ペルーのマルティン・ペレス通商観光大臣と政府関係者の方々が宮の森ジャンプ競技場とJR北海道苗穂工場を視察した。

宮の森ジャンプ競技場では、若手ジャンパーによるスキージャンプの実演が行われ、間近で見るジャンプの迫力に大きな歓声と拍手が送られた。

また、JR北海道苗穂工場では、JR北海道が開発している、列車が走るための軌道と自動車が走るための道路の両方を走行することができるDMV（Dual Mode Vehicle）に試乗し、道路から線路へのスムーズな切替えと乗り心地を体感した。



宮の森ジャンプ競技場



JR北海道苗穂工場でDMV試乗